

マリンレジャー安全レポート

第七管区海上保安本部
マリンレジャー安全推進室
TEL093-321-2931(担当：櫻谷)

第86号 平成24年11月



左の写真は、第七管区管内で発生した消波ブロックで釣り人が孤立した事故の際に使用されたゴムボートです。事故者は1名で朝、釣りをするために出港、消波ブロックに手漕ぎボートを係留し、釣りをしていました。日没後、満潮とうねりの影響により消波ブロックに海水が打ち込みはじめたことから引き返そうとしましたが、

足元が真っ暗であり、海中転落の危険を感じたため、118で救助を要請。巡視艇が消波ブロックにしがみついている同人を発見し救助しました。この事例では、携帯電話での118番通報、ライフジャケットの着用が無事救助に繋がりました。一方で、単独で日没後も沖合の消波ブロックで釣りを続けることなどは、非常に危険な行為です。消波ブロックが設置してある場所は、大きなうねりや風浪が入ってくる危険な場所ですので、釣り場所の選定には注意が必要です。

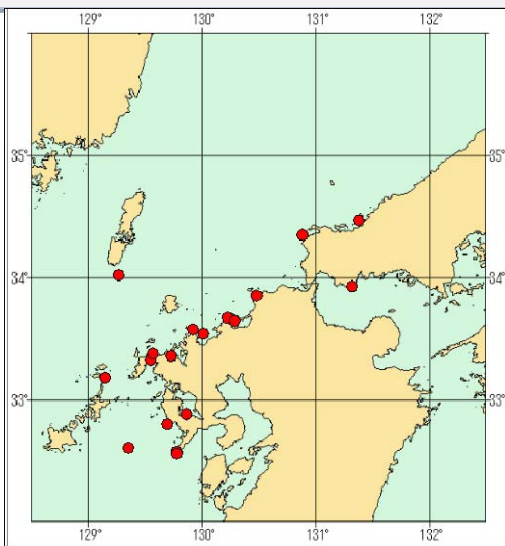
右の写真は、プレジャーボートの機関故障の様相です。事故者は数名で釣りのため出港。釣り中に天候が悪くなり始めたことから、帰ろうとして機関のクラッチを前進に入れたところ異音が生じ、何回操作しても機関が前進に入らなかったことから携帯電話により118番通報。その後、付近にいた漁船に無事救助されました。この事例も携帯電話での118番通報があり無事救助されましたが、機関故障により漂流することになると、海域によっては乗揚げ、転覆のおそれが非常に高くなります。自分のもとより同乗者も危険にさらすことになります。プレジャーボートを運航される方は、機関の発航前の点検はもちろんですが、釣り等楽しんでいる間も機関の状態には十分注意することが必要です。



バックナンバーはこちら

http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine_anken_report/

●平成24年10月プレジャーボート等海難発生地点図



海で命を守る
3つのポイント

- ライフジャケットの常時着用
- 連絡手段の確保
防水携帯電話の携行!
- 海のもしものは「118番」

JCG 海上保安庁第七管区海上保安本部

平成24年マリンレジャー事故発生状況(速報値)					
船舶事故隻数			海浜事故者数		
海難種類	10月	累計	レジャー種類	10月	累計
衝突	1	20	釣り中	4	17
機関故障	5	40	遊泳中	0	18
乗揚げ	6	16	磯遊び	0	2
運航阻害	0	28	その他	1	21
安全阻害	3	6			
その他	4	30			

天候の急変にご注意を！

天候の急変による**無動力船**の海難が発生しています。

<海難事例①>

手漕ぎボートにて出港し、沖防波堤に上陸して釣りを行っていたところ、釣りに没頭し海象模様が悪くなったのに気付かず帰港しようとするも帰港できず救助を求めた。

<海難事例②>

シーカヤックにて遊漁中、風に流され始めたことから、出発した地点に戻ろうと漕ぐも風に流され出港地点に戻れず、別の場所に緊急避難し救助を求めた。

<海難事例③>

遊漁目的で手漕ぎボートにて出港したが、天候の急変により、風と潮に流され、ボートを漕ぐ体力がなくなり救助を求めた。



特に冬場は、急速に発達する低気圧の影響等により、気象・海象の不注意等が原因による海難が発生します。気象の急変に伴う海難を起こさないためには！

- 天気予報などの情報の入手
 - 風、雲、波などの変化に注意
- に努めていただき、悪天候が予想される時は、
- ・ 無理な出港、出漁はやめましょう！
 - ・ 無理をせず、早めに帰港しましょう！



連絡手段の確保

海上保安庁では、プレジャーボート、漁船などのマリンレジャー愛好者の方々に對して、リアルタイムに海の安全に関する情報を提供する沿岸域情報提供システム（MICS:ミックス）を運用しています。

MICSに登録すると、登録されたメールアドレスに、気象情報や海上保安庁が発表する緊急情報等がリアルタイムに配信されます。

配信される内容については、次のとおりです。

気象警報・注意報等    				海上保安庁が発表する情報      				
---	--	--	--	--	--	--	--	--

<MICS登録方法> 次のアドレスから簡単に登録できます。（携帯電話等からはQRコードからが便利です。）

★HPアドレス

<http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>

★QRコード



海尾 守さん（32才）のMICS体験記

<p>よ〜今日は釣っちゃうぜえ〜 待ってねえ〜お魚ちゃん</p> <p>あれっ？メールだ..</p>	<p>MICSから緊急情報メールだ！ ..気象注意報が出たぞ念のためにMICS気象現況も確認してみよう</p> <p>メールを受信しました</p>	<p>※ 気象打合 気象: 西北西 風速: 20(m/s) 波高: 1.0(m) 周期: 2.1(m)</p> <p>※ 船隻打合 気象: 西北西 風速: 18(m/s)</p> <p>※ 台風発生注意所</p> <p>やっぱり風が強くなっている 残念だけど今日は中止しよう</p>	<p>すごい時化だな.. MICS緊急情報のメール登録していて本当に良かった</p>
--	---	---	--

釣り愛好者安全指導期間における安全指導について！！



第七管区海上保安本部では、釣りレジャーを楽しむ方々が活発に活動し始める秋口において、釣り人の事故の未然防止と事故にあわれた場合の死者・行方不明者の減少を図るため、「釣り愛好者安全指導期間」（平成24年10月27日（土）～平成24年11月4日（日）（9日間））を設定し、磯釣り公園、沖防波堤、磯場等の釣りスポットや釣具店などを巡回訪問し、普段以上に釣り愛好者に事故防止を呼びかけました。七管区内では同期間中は幸いにも事故に会われた方はいませんでした。磯釣りや岸壁釣りで海中転落する事故が全国では多く発生しています。毎年釣り中の事故は、この時期から多く発生する傾向があり、最悪の場合、事故者が死亡・行方不明となることも懸念されます。

海中転落時にライフジャケットを着用しているかどうかは人命に大きく影響しており、着用していなければ助かる命も助かりません。

万が一事故が起こった際でも命を守ることができるよう、いつもお願いしています自己救命策の3つの基本を守って頂くようよろしくお願いします。

★★★★重点指導事項★★★★

自己救命策3つの基本

- ・ライフジャケットの常時着用
- ・防水パック入り携帯電話等の連絡手段の確保
- ・海のもしもは「118番」



事故防止のための基本的注意事項

- ・気象、海象の早期把握
- ・複数名行動の励行
- ・身の回り品を使用した救助方法の習得

